

第75次印旛地区教育研究集会

総合的な学習分科会 提案資料

## 研究主題

地域との関わりを通して持続可能な社会を創造する児童の育成



佐倉市立王子台小学校

瀧本 優奈

椎名 泉

## 1 研究主題

地域との関わりを通して持続可能な社会を創造する児童の育成

## 2 主題設定の理由

### (1) 学習指導要領から

小学校学習指導要領の第1の目標は、「探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。」としている。

(1)探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。

(2)実社会や実生活の中から問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

(3)探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

本校の実態や地域の特色から、児童自身の興味・関心に基づき、地域や学校の特色に応じた内容を踏まえて、地域の方々と関りながら自分たちにどのような地域貢献ができるのかを主体的・協働的に思考することができ、これからの自己の生き方について探究できるのではないかと考え、本主題を設定した。

### (2) 学校教育目標から

学校教育目標 思いやりの心を持ち、自ら考え行動する、たくましい児童の育成  
めざす児童像 「思いやる子」「自ら考え行動する子」「たくましい子」

本校の教育目標である「思いやりの心を持ち、自ら考え行動する、たくましい児童の育成」を実現するためには、児童が他者の立場や困りごとに目を向け、社会の一員として自分にできることを考え、行動につなげる学びが必要である。そこで本単元では、福祉をテーマに地域の人々や課題と関わる活動を通して、児童が相手の気持ちを創造しながら主体的に行動する力を育てることをねらいとした。福祉に関する学びは、思いやりの心を育むだけでなく、自ら課題を見つけて実践しようとする「たくましさ」や「社会とのつながり」を意識した態度の育成にもつながると考えた。また、地域との交流や社会との発信といった体験的な学習を取り入れることで、「持続可能な社会の担い手の育成」の視点とも重なり、児童の社会性や主体性をより深めることができると考え、本主題を設定した。

### (3) 児童の実態から

本校は児童数302名、通常学級12クラスと特別支援学級3クラスがあり、42年目を迎えた学校である。本校は、昭和59年4月1日に、近隣の小学校から分離し開校した。学区東部の京成白井駅周辺には商店街があり、賑わいを見せている。西側には、水田や手繰川があり、自然に恵まれている。本校の周辺には、成田から船橋方面への輸送の動脈である国道296号線および水道道路があり、交通量が多い。保護者のほとんどは他地域からの移住住民である。児童は学級・学年全体として、素直で前向きな児童が多い。学習の中では話し合いや学び合いを取り入れ、ペアやグループ活動を通して互いに認め合いながら学ぶ姿がある。一方で自分の意見をグループやクラスで伝えることには慣れているが、地域の人や社会に向けて発信する機会は少ない。身近な地域社会の課題に目を向けたり、地域の一員としての自覚をもったりする経験が少なく、地域に「してもらう側」から「関わる・支える側」への意識を高めることが大切であると考え、印旛や地域の特色を生かした体験的な活動を取り入れることで、地域との繋がりを意識し、地域の方々と関わる学習体制の形成を図るために本主題を設定した。

## 3 研究の仮説と手立て

### 【仮説】

地域に関する課題に探究的に取り組み、地域の人々と実践的に関わる活動を行えば、地域社会に目を向けて自己の考えを表現することができ、地域の一員として行動する力が育つだろう。

### 【手立て】

#### (1) 探究的に考えさせる工夫

- ・実際の地域の困りごとや福祉の現状から自分事として課題を設定できるようにする。

#### (2) 地域の人と実践的に関わる工夫

- ・地域の福祉施設等との連携を図り、見学や交流体験を実施する。
- ・地域の方や保護者をゲストティーチャーとして地域との関わりをもつ。

#### (3) 地域社会に目を向けて自己の考えを表現させる工夫

- ・クラス内の発表だけでなく、他学年や地域の方への発信の場を設ける。

#### (4) 地域の一員として行動できるための工夫

- ・單元ごとの振り返りに加えて、活動を重ねながら「自分の考えの変化」「自分ができること」を振り返る機会を設ける。

#### 4 実践事例

##### 第5学年「広げよう～福祉の輪～」

###### (1) 単元設定の理由

本学級の児童は男子17名、女子10名の27名で編成されており、積極的に学習に取り組んでいる。総合的な学習の時間が好きな児童は9割であり、自分の興味のある内容について調べたり、まとめたりする活動が好きだという意見が多い。全体的にグループ活動や全体での話し合いの活動にも積極的に取り組んでいる。一方で、自分の意見を伝えて満足してしまい、他の人の意見を聞いて考えを深めることができない場面も見受けられる。

実態調査の結果から「福祉のことについて知っている」児童は5割であり、中でも「地域の福祉に関する取り組みについて知っている」児童は3割であった。地域に関する福祉の取り組みについて知らない児童や福祉について考えていない児童が多い。児童はこれまで福祉について考える機会や福祉に携わる人と関わる機会が少なく、福祉教育を充実させることは重要であると考え。実際の生活の中で、困っている人を見かけたら助けたり、身近な生活も問題に気付く、解決しようとしたりするなど、他の人のことや暮らしについて考え、行動できることを期待し、この単元を設定した。

本単元では、児童一人一人が福祉を身近なこととして捉え、だれもが幸せに暮らせるために、自分にできることは何かということを自分自身で考えながら課題解決学習を進めていく。そこで、多くの人たちと関わりをもちながら、自己を見つめる活動を中心に展開していき、主に以下の授業に取り組む。授業では、思考ツールやICT機器を活用して福祉についての情報を集めたり、話し合いやまとめをしたりするを通して、さらに考えを深めさせる。また、福祉に関わる人に話を聞くことで、福祉とは何かを理解させたり、だれもが幸せになるために様々な人が関わっていることに気付かせたりしていきたい。福祉に関わる方の話だけでなく、車いす体験や白杖体験、手話体験等を行う。そのような直接的な体験を通して、障がいのある方や高齢者の方の苦労や願いを感じ取りながら福祉に対する意識を高めていきたい。感じたことやさらに知りたいことを出し合い、互いの考えを交流し、自身の考えを深めさせていく。体験したことを生かして、地域の施設や通学路のバリアフリー点検を行い、福祉に関する取り組みや改善した方がよいことを考えさせる。身近な地域の中で探究活動を行うことにより、自分達の住む地域では、すべての人が生活しやすい環境づくりのために様々な工夫がなされていることや、さらに工夫が必要なこと、自分達にもできることがあることに気付かせたい。学習のまとめとして、これまでの活動での自分の考えを福祉に関わる人や地域の人に向けて発表することで、児童の福祉への意識を高め、これからの自分の生き方や実践に繋げさせていきたい。

このような活動を通して、福祉に関する理解を深めるとともに、だれもが暮らしやすい町に近づくために自分ができることは何かを考えさせる意欲をもてるようにする。本校の学校教育目標は、「思いやりの心を持ち、自ら考え行動する、たくましい児童の育成」である。

自分の身近な地域の福祉について考えることによって思いやりの心を育て、自ら考えて行動する力について指導の重点を置き、自己の生き方についての考えをもてるようにしていきたい。

## (2) 単元の目標

・だれもが暮らしやすい町の実現に向け、地域の現状や人々の思いや願いに気づいたり、調べたりすることができる。  
(知識及び技能)

・福祉に関することや地域の福祉について自らの課題を設定するとともに、相手意識や目的意識を明確にして効果的にまとめたり、表現したりすることができる。

(思考力、判断力、表現力等)

・ゲストティーチャーの講話や体験活動を通して、多様な考えや視点を生かしながら、主体的・協同的に取り組もうとする。  
(学びに向かう力、人間性等)

## (3) 単元の評価規準

| 知識・技能                                                                                                                                                                                                                | 思考・判断・表現                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 主体的に取り組む態度                                                                                                                                                                                                                       |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>① 知識<br/>だれもが暮らしやすい町の実現に向け、地域の現状や人々の思いや願いを知り、自分の生き方を見直す必要があることを理解している。</p> <p>② 技能<br/>福祉体験で学んだことや、自分達で調べたことを根拠にまとめている。</p> <p>③ 探究的な学習のよさ<br/>自分の地域を暮らしやすい町にすることと自分たちの関わりについての理解は、探究的に学習したことの成果であることに気付いている。</p> | <p>① 課題の設定<br/>これまでの学習や生活経験から課題を設定し、解決に向けて実践すべきことを見通している。</p> <p>② 情報の収集<br/>福祉に関わる方へのインタビュー、本やウェブサイトなどの資料を活用し、必要な情報を収集している。</p> <p>③ 整理・分析<br/>収集した情報を比較・分類することでだれもが暮らしやすい町に繋がるものとして整理しながら、課題の解決に向けて考えている。</p> <p>④ まとめ・表現<br/>だれもが暮らしやすい町づくりに繋げるための活動について、考えをまとめ、伝える相手や目的に応じて、適切な方法で表現している。</p> | <p>① 主体性・協働性<br/>福祉体験や話し合い活動を通して、だれもが暮らしやすい町づくりについて考え、自他の意見を大切にしながら協働して取り組もうとしている。</p> <p>② 自己理解・他者理解<br/>多様な立場の人の思いや願いを尊重しながら、自己の取り組みを見つめ直し、改善しようとしている。</p> <p>③ 社会参画<br/>地域の一員として自己と自分の地域の未来を見据え、地域貢献のための活動に進んで取り組もうとしている。</p> |

(4) 指導と評価の計画 (全57時間)

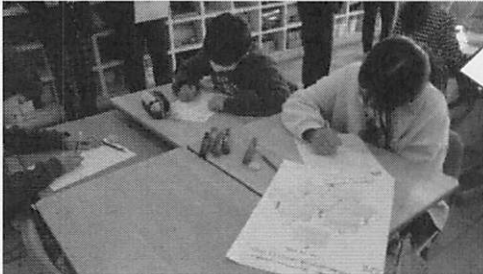
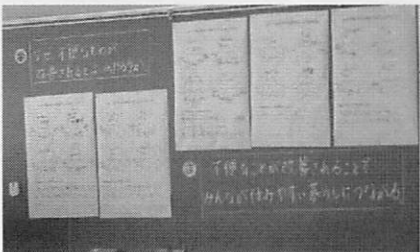
|               | 学習内容と学習活動 ☆地域との関わり                                                                                                                                                                     | 知 | 思 | 態 | 評価方法                                                                                    |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|---|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 課題設定<br>(3)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「福祉」について、これまでの学習や生活経験をもとに考えを広げ、話し合う。</li> <li>【思考ツール：ウェビングマップ】</li> <li>・福祉についての興味のあるものやさらに知りたい内容についてテーマを設定する。</li> </ul>                      |   | ① |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言内容</li> <li>・ワークシート</li> </ul>                |
| 情報収集<br>(8)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の決めたテーマに対する情報収集の方法について考え、必要な情報を収集する。</li> </ul> ☆学級の家庭 (インタビュー)                                                                              | ① | ② |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート</li> <li>・スライド資料</li> </ul>              |
| 整理・分析<br>(5)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉に関する施設や道具、福祉に関わる人について収集した情報を整理したり、分析したりする。</li> </ul>                                                                                        | ② | ③ |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言内容</li> <li>・ワークシート</li> </ul>                |
| まとめ・表現<br>(2) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・調べたことや話し合ったことをもとに自分の決めたテーマについてパワーポイントにまとめ、発表する。</li> </ul>                                                                                     | ② | ④ | ① | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言内容</li> <li>・スライド資料</li> </ul>                |
| 課題設定<br>(2)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの学習を振り返り、学校内で危険な箇所や暮らしにくい場所がないかどうかを考える。</li> <li>【思考ツール：KJ法】</li> </ul>                                                                    |   | ① | ① | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言内容</li> <li>・ワークシート</li> <li>・発表資料</li> </ul> |
| 情報収集<br>(10)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・車いす体験と白杖体験を行い、車いすや白杖の方への理解を深める。</li> </ul> ☆佐倉市社会福祉協議会                                                                                         | ① | ② |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・ワークシート</li> </ul>                |
|               |                 |   |   |   |                                                                                         |
|               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・車いす体験と白杖体験を通して、車いすや白杖の方の苦勞や願いについて考える。</li> <li>【思考ツール：ウェビングマップ】</li> <li>・自分の身近な学校内で危険な箇所や暮らしにくい場所について考え、話し合う。</li> <li>【思考ツール：KJ法】</li> </ul> | ② | ③ | ① | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言内容</li> <li>・ワークシート</li> <li>・発表資料</li> </ul> |



|              |                                                                                                                                                                                                                                             |   |   |   |                                                                                         |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|---|-----------------------------------------------------------------------------------------|
|              | <p>・盲導犬教室を通して、盲導犬ユーザーについて理解を深め、適切な支援方法について考え、話し合う。</p> <p>☆日本盲導犬協会</p>   | ① | ② |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・ワークシート</li> </ul>                |
|              | <p>・手話体験を行い、目の不自由な方の苦勞や願いについて理解する。</p> <p>☆佐倉市社会福祉協議会</p>              | ① | ② |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・ワークシート</li> </ul>                |
| 整理・分析<br>(3) | <p>・これまでの福祉体験をもとに知っていること・知りたいこと・分かったことを整理する。</p> <p>【思考ツール：KWLチャート】</p>                                                                                                                                                                     |   | ③ | ② | <ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・発表資料</li> </ul>                  |
| 課題設定<br>(2)  | <p>・これまでの福祉に関する体験をもとに、自分の身近な地域や通学路に焦点化し、課題を設定する。</p>                                                                                                                                                                                        |   | ① | ② | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言内容</li> <li>・ワークシート</li> </ul>                |
| 情報収集<br>(6)  | <p>・学校周辺のバリアフリー点検を行い、自分の身近な地域の危険な場所や福祉に関する施設について理解する。</p>                                                                                                | ① |   | ① | <ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・発言内容</li> <li>・ワークシート</li> </ul> |

「きっぷ売り場には点字があるね。」

「みんなが乗れるようにエレベーターもあるね。」

|              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |   |   |   |                                                                                                                                                                                                                                                  |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|---|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 整理・分析<br>(4) | ・学校周辺のバリアフリー点検を通して、自分の身近な地域についての福祉について考え、福祉マップにまとめる。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | ② | ③ |   | ・発言内容<br>・発表資料                                                                                                                                                                                                                                   |
|              | ・学校周辺のバリアフリー点検を通して、感じたことやさらに知りたいことについてまとめる。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | ② | ④ |   | ・発言内容<br>・ワークシート                                                                                                                                                                                                                                 |
| 課題設定<br>(2)  | ・これまでの福祉体験を通して、感じたことやさらに知りたいことについてまとめ、課題を再設定する。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | ② | ① | ② | ・発言内容<br>・ワークシート                                                                                                                                                                                                                                 |
| 整理・分析<br>(6) | ・これまでの体験を振り返り、自分の身近な地域で便利なものと不便なものについて考え、話し合う。<br><b>【思考ツール：マトリクス】</b><br>・自分の身近な地域の中で、改善した方がよい不便なことについて考え、話し合う。<br><b>【思考ツール：ダイヤモンドランキング】</b><br><br>・なぜ、不便なものが改善されるとよいのかを考え、話し合う。<br><b>【思考ツール：クラゲチャート】</b><br> | ② | ③ | ③ | ・発言内容<br>・ワークシート<br>・発表資料<br><div data-bbox="922 1290 1362 1581"> <p>「道路の段差が危ないから改善した方がいいね。」</p> <p>「信号機のない横断歩道も危ないね。」</p> </div> <div data-bbox="922 1715 1347 1989"> <p>「不便なことが改善されるとみんなが住みやすくなるね。」</p> <p>「不便なものがなくなるとわたしたちも便利だね。」</p> </div> |



|               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |   |   |   |                                                                                           |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|---|-------------------------------------------------------------------------------------------|
|               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの学習を振り返り、自分にできることを考える。</li> </ul> <p>【思考ツール：Yチャート】</p>                                                                                                                                                                                              |   |   |   |                                                                                           |
| まとめ・表現<br>(4) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・これからの生き方について見直し、自分にできることを地域の方や福祉に関わる方に向けて自分の考えを発表する。</li> </ul> <p>☆佐倉市社会福祉協議会</p>   | ③ | ④ | ③ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言内容</li> <li>・ワークシート</li> <li>・スライド資料</li> </ul> |
|               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験や話し合いを通して学んだことや考えたことについてこれまでの活動を振り返ってまとめ、4年生に発表する。</li> </ul>                                                                                                                                                                                         |   |   |   |                                                                                           |

## 5 仮説の検証

### (1) アンケート結果から (%)

<選択式の回答> ○…10%以上上昇

|   | 項目                        | 事前    |         | 事後     |         |
|---|---------------------------|-------|---------|--------|---------|
|   |                           | あてはまる | あてはまらない | あてはまる  | あてはまらない |
| ① | 総合の学習は好きですか。              | 91.6  | 8.4     | 95.8   | 4.2     |
| ③ | 何かを調べたり、まとめたりすることは好きですか。  | 87.5  | 12.5    | 91.6   | 8.4     |
| ⑤ | 福祉のことについて知っていることはありますか。   | 41.6  | 58.4    | 95.8 ○ | 4.2     |
| ⑦ | 自分の住んでいる地域のことについて知っていますか。 | 37.5  | 62.5    | 87.5 ○ | 12.5    |
| ⑨ | 地域のために自分ができていることを考えていますか。 | 58.3  | 41.7    | 83.3 ○ | 16.7    |

<自由記述式の回答>

|   | 項目                                      | 事前                                                                                                         | 事後                                                                                                                                                     |
|---|-----------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ② | (①について) それはなぜですか。                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーポイントでまとめることが好き。</li> <li>・新聞作りが好き。</li> <li>・発表が楽しい。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなと話し合っ自分<br/>の考えを深めることが楽<br/>しい。</li> <li>・知らないことをたくさん<br/>知ることができたから。</li> </ul>                            |
| ④ | (③について) 調べたことを<br>どのような方法でまとめてい<br>ますか。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーポイント</li> <li>・新聞</li> </ul>                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーポイント</li> <li>・クラゲチャート</li> <li>・ダイヤモンドランキング</li> <li>・福祉マップ</li> <li>・思考ツール</li> </ul>                     |
| ⑥ | 福祉のことについてどのよう<br>なことを知っていますか。           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・盲導犬</li> <li>・福祉と書いてある車</li> <li>・あまり知らない</li> </ul>               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・普段の暮らしを幸せにす<br/>ること</li> <li>・バリアフリー</li> <li>・手話</li> <li>・点字ブロック</li> <li>・人権 など</li> </ul>                  |
| ⑧ | 自分の地域についてどのよう<br>なことを知っていますか。           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉の秋祭り</li> <li>・ごみ拾い</li> <li>・よくわからない</li> </ul>                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・盲導犬が入って良いお店<br/>がある。</li> <li>・音の鳴る信号機がある。</li> <li>・地域のボランティア活動</li> <li>・図書館にリーディングト<br/>ラッカーがある。</li> </ul> |
| ⑩ | (⑨について) どのようなこ<br>とをしていますか。             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの分別</li> <li>・エコバッグを使う。</li> <li>・考えていない。</li> </ul>             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・困っている人に声をかけ<br/>た。</li> <li>・福祉の学習で学んだこと<br/>について家族に伝えた。</li> </ul>                                            |

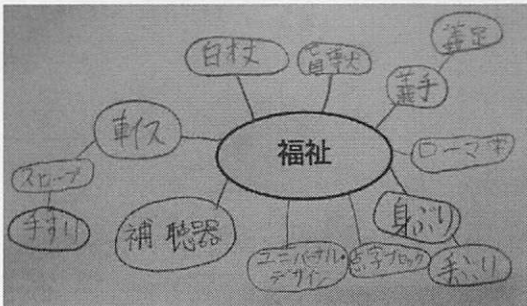
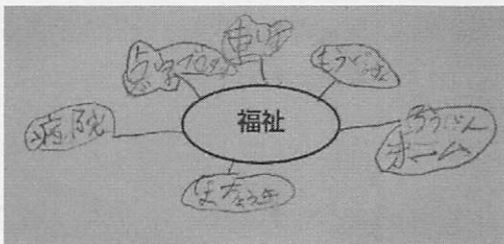
(2) 児童の振り返りから

- ・車椅子体験や白杖体験を通して、車椅子や白杖を使う人の苦労や大変さを感じた。
- ・盲導犬ユーザーの方がいたら優しく声をかけるようにしたい。
- ・学校の周りの福祉に関する施設や危ない場所を知ることができた。
- ・「福祉」とは、体の不自由な方だけでなく、みんなが幸せに暮らすために大切であることがわかった。

(3) 事前のワークシートの記述から事後のワークシートへの記述の変容

抽出児童としてA児（学力が高く、意欲も高い）、B児（学力は中程度だが、意欲が高い）、

C児（学力はあまり高くない、意欲はあるが言語化が苦手）の3名の児童について扱う。

| 児童 | 事前（イメージマップ）                                                                         | 事後（ワークシート）                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| A  |    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・この1年で福祉のことについて詳しくなり、福祉について好きになり、さらに詳しくなりたいと思った。</li> <li>・福祉について多くのことを学んだので、障がいのある方と手話で実際に会話をしてみたい。</li> <li>・障がいのある方やお年寄りの方などの気持ちを考えて、寄り添って生活していきたい。</li> </ul>                                                                                             |
| B  |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がいのある方と接する機会がなかったので、この学習を通してたくさんのかことを学ぶことができた。</li> <li>・これまで手話について全然知らなかったが、手話の種類やデフリンピックについてなど、いろいろなことを知ることができた。</li> <li>・5年生で福祉のことを学び、実際に体験をしたことで、障がいのある方はどのような立場で便利なのか、不便なのかということを考えることができた。</li> <li>・1人でも困っている人が少なくなるように、自分にできることをしていきたい。</li> </ul> |
| C  |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がいのある方は自分達以上に生活することが大変なことがわかった。</li> <li>・生活をしている上で困っていることや大変なことをさらに知りたい。</li> <li>・手話を覚えて耳の不自由な方と会話をしてみたい。</li> <li>・困っているひとがいたらすぐに自分から行動していきたい。</li> </ul>                                                                                                |

## 6 成果と課題（成果…○・課題…▲）

- 児童のアンケートの事前と事後を比べると「福祉のことについて知っていることはありますか。」において、41.6%から95.8%まで上昇した。「福祉のことについてどのようなことを知っていますか。」においては、福祉に関する施設や目や体が不自由な方への理解だけでなく、みんなの暮らしを幸せにすることが福祉であることを理解し、地域の福祉について考えることができた。
- 「自分の住んでいる地域のことについて知っていますか。」において、37.5%から87.5%まで上昇した。地域の特色を生かした本単元の学習を通して地域のことについて理解し、考えることができるようになったといえる。
- 「地域のために自分ができることを考えていますか。」において、58.3%から83.3%まで上昇した。「どのようなことをしていますか。」においては、福祉の学習で学んだことを家族や他学年の児童に伝えたり、地域の実際に困っている人に声をかけたりなど、地域の一員であることを自覚した行動が見られた。
- 抽出児童の変容から、事前には福祉のことについてあまり知らなかったり、考えていなかったりする児童も事後には考えが広がった。学力があまり高くない児童も交流体験等を通して自分の考えが深まった。
- 地域の福祉施設や佐倉市ボランティアセンターとの連携を図り、見学や交流体験を実施することで、主体的に学んだり、関わったりする意欲が高まった。
- 体験活動を通して、地域の福祉に興味・関心をもち、介護体験や認知症カフェ、地域のNPO法人の施設に自主的に訪問に行った児童が数名いた。地域への福祉への関心や地域の一員としてできることを考えた活動が見られた。
- クラス内の発表だけでなく、交流でお世話になった地域の方や佐倉市ボランティアセンターの方に向けて発表することで、地域社会に目を向けて自己の考えを表現することができた。
- ▲単元の導入の仕方のよりよい方法を考えたほうがよいと思った。導入の部分で地域の方に現状をお話していただくなど、より自分事として考えられる工夫が必要である。
- ▲単元のまとめにおいて自分にできることを考えたが、児童にできることは限りがある。考えたことを外部に発信したり、実践したりする場がさらにあった方がよいと感じた。
- 地域の福祉施設や外部機関との連携による交流体験を実施したことにより、地域への関心が高まり、地域の一員としてできることを考えて行動する児童が増えた。自分の地域のために自らができることを考えることで、持続可能な社会を創造する児童の育成に繋がると考える。他教科との関連を意識しながら自分事として捉えられる導入やまとめの方法をさらに考えていきたい。